

フィンドレー大学での生活について

【学生寮・ハウス】

学生寮に住むか、キャンパス内のハウスに住むかによって大きく生活スタイルが異なってきます。私は5人が住むことができる学生寮に住んでいました。電子レンジと冷蔵庫、電気コンロやオーブンがついています。食器や調理器具は基本的に持参もしくは近くにあるスーパー（Walmart）に買いに行き手に入れます。

【大学周辺情報】

フィンドレー大学周辺には、スーパーマーケット（Walmart, Rite Aid）や中国料理レストラン（Q Q Garden）、カフェ（Gorge House）タイ料理レストラン（Jack & Jin's）やピザ屋（Domino Pizza）があります。日本食レストランは大学前のメインストリートをダウンタウンに向かって下っていくとアジアマーケットがあるので、そこで手に入れることができます。Walmart に関しては、毎週土曜日にシャトルバスが出ているので、車が無くても気軽に向かうことができます。

【医療情報】

キャンパス内に保健センターがあるので、なにかもし病気にかかった場合は、無料で利用できます。

【銀行】

ATM の機械が AMU という建物においてあるので、現金が必要な場合はその ATM から引き出せます。私は NEO MONEY というカードを出発前に作り、そのカードを通じて、両親から現金を作るためのお金を振り込んでもらい、そのカードを使って現金を必要な時に ATM から手に入れていました。手数料はかかりますが、現地の ATM の銀行会社を問わず、現金を引き出すことができます。このカードはキャッシュカードとしても使うことができます。福井銀行の文京店に行くと、このカードの申込書を手に入れることができます。



【サークル】

私の知る限りでは、チェス、ドッジボール、バスケ、バレーボール、サッカーなどのサークルがあります。月もしくは週に一回の頻度で活動が行われます。また、Fraternity や Sorority といった男子学生クラブや女子学生クラブも存在します。

サークルとは性質が異なりますが、部活動も参加することができます。活動はシーズンに入ればほぼ毎日、週末も大会や遠征がたくさんあります。大学まで本格的に一つの競技に打ち込んでいる人などは部活に入ることができる可能性があります。（部活によってはトライアウトを実施したり、高校や大学の競技成績と学業成績の証明書を求められたりする場合があります。）

【留学にかかった費用】

渡航費

約 32 万円 (8 月 15 日成田ーデトロイト直行便 約 19 万円/5 月 6 日デトロイトー成田直行便 13 万円)

海外保険

約 14 万円 (ジェイアイ災害保険という福井大学からの交換留学生専用の保険に入りました。歯科治療費込み)

授業料

約 53 万円 (福井大学に 2 学期分の授業料を福井大学が通常指定する期日までに納入することで、フィンドレー大学への授業料を払うものとして扱われる。)

居住費

約 52 万円 (1 学期分の居住費 約 26 万円×2 学期)

食費 (ミールプラン)

約 39 万円 (【秋学期】週 10 回の学食利用プランを購入 約 26 万円 / 【春学期】週 5 回の学食利用プランを購入 約 14 万) ※なお、キッチンがあるハウスに住んでいる場合、ミールプランの加入は任意である。

教科書代

約 1.5 万円

(計) 約 190 万円 ※冬休みの旅行費を除く (冬休みの旅行費を加えれば約 210 万円前後)

【日本から持っていくべきもの】

・ノートパソコン

学校の授業や宿題で頻繁に使用します。

・スーツ

フォーマルな会合に出席するために必要になります。

・南京錠

もし旅行などで、安いホステルなどに宿泊する場合、ロッカーにカギがついていない場合があります。そのような場合、南京錠を手に入れて自分でカギをかける必要があります。

・風邪薬

体質によって現地での風邪薬がアレルギー反応の原因となる場合がたまにあります。いつも常用している物を持っていくと良いと思います。